

2023年9月20日

課題名：当院における特定行為実践看護師によるPICC挿入の実態調査

◆研究の目的と概要◆

当院では、特定行為実践看護師による末梢留置型中心静脈カテーテル（PICC）挿入の現状について調べています。本研究では、特定行為実践看護師によるPICC挿入の現状や安全性について明らかにし、今後のよりよい特定行為実践を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2021年4月から、2023年3月までの間に、医師・特定行為実践看護師によりPICC挿入された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

PICC挿入件数、挿入場所、穿刺回数、実施者交代の有無、挿入開始から終了までの所要時間、合併症の有無、最終的にカテーテル挿入できた・できなかった、特定行為実施内容・その後の観察

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

G-ICU 研究責任者 伊藤 大輔

E-mail： di13707@kchnet.or.jp

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明